

河合 克義（かわい かつよし）

北海道生まれ

1977年 明治学院大学大学院博士課程修了

1977年 明治学院大学社会学部に奉職

1981年～82年 フランス・ナンシー大学社会学研究所客員研究員  
明治学院大学副学長、港区政策創造研究所初代所長、総務省「今後の都市部におけるコミュニティのあり方に関する研究会」座長（2012年～2015年）、内閣府「地域活動における男女共同参画に関する実践的調査研究検討会」座長（2016年～2017年）などを歴任。

現在、明治学院大学学長特別補佐・名誉教授、葛飾区介護保険事業審議会会長、港区地域包括ケアシステム推進会議委員長、港区地域保健福祉推進協議会会長、東京都生活協同組合連合会理事など。

主な著書

（1）河合克義『大都市のひとり暮らし高齢者と社会的孤立』法律文化社、2009年

（2）河合克義『老人に冷たい国・日本―「貧困と社会的孤立」の現実』光文社新書、2015年

（3）河合 克義・長谷川 博康 『生活分析から政策形成へ―地域調査の設計と分析・活用』法律文化社、2017年11月

（4）河合 克義他編著『高齢者の生活困難と養護老人ホーム―尊厳と人権を守るために―』法律文化社、2019年